



## 町政だより

平成28年10月25日発行

# 地下熱資源掘削調査が始まります

羅臼町では、現在利用している温泉水等の熱水供給を安定させることを目的として、昨年、オリックス（株）と地下資源埋蔵量調査の協定を結び、地下熱資源の調査を行っております。

調査の結果、羅臼町の地下には有望な地下熱資源が存在する可能性が高いことが判明し、環境調査においても特に問題はなかったことから、今後は、より詳細な地下熱資源調査を行うため、掘削調査を実施致します。

調査は、10月25日より開始し、場所は湯ノ沢町の旧知床観光ホテル敷地内です。掘削調査に伴い約50メートルのやぐらの設営を行うため、機材等の搬入で工事車両の出入りが多くなることも予想されますので、付近の通行には注意願います。

やぐら等の準備が整い次第、24時間体制で掘削調査が始まります。調査期間は、来年2月末頃までの予定です。

掘削調査により有望な地下資源が確認できた場合は、羅臼町での温泉水等の安定供給のみならず、地熱発電事業をはじめ、地熱を利用したまちづくり等についても、「羅臼町地下資源活用に関する地域協議会」を通じ検討してまいります。また、将来的には旧知床観光ホテル敷地内の整備も行う予定でおります。



< 羅臼町 企画振興課 >